

厚田や周辺地域の歴史と文化を紹介する2階「郷土資料室」。厚田出身の偉人たちの功績にもスポットを当てています。



3階「展望フロア&デッキ」から眺める日本海の夕日は最高! 天気が良ければ遠く積丹半島まで見渡せます。

浜益の人形作家・八田美津さんと石黒隆一さん・美香子さんによる「北前船」のジオラマも必見!



2階「自然・歴史展示コーナー」は、聚富原生花園や厚田の海岸に広がるカシワ林、浜益の黄金山など、厚田・浜益の見どころについて紹介。

道の駅石狩「あいろーど厚田」に

アイデア募集! みんなで道の駅を盛り上げよう!!



「北の海」厚田アクアレーンなどの絵画展や、「夕暮れコンサート」もできたらいいね!

誰もが楽しめる休日のイベントをみんなで企画できたらいいね!



スキーやかまくら、スノーモービルなどで遊べる、冬こそ面白い厚田ツアーができたらいいね!



子どもも参加できる「おもてなし出前講座」ができたらいいね!

議論の積み重ねから生まれた「近説遠来」の思想

きんせつえんらい

厚田は、もともとなにかあれば「地域のみんなで解決しよう」というボランティアの意識が高いところでした。

そういう人々の活動拠点を作りたいね、と「複合施設建設構想策定委員会」を立ち上げたのは平成25年12月のこと。それから約1年半をかけて、16回に及ぶ会議を重ねた結果、生まれたのが今回の道の駅です。

実は当初、みんなの拠点のイメージは「掘立小屋」みたいなものでした。まさかこんなに大きなものができるとは、誰も想像していなかったと思います(笑)。

とはいえ、合併後、ボランティア団体も9つに増えるなど、みんなが地域を盛り上げようと使命感に燃えていたのは確かで、そういう新たな“点”としての活動を“線”にしよう、“線”を“面”に変えていこう、それを10年でやり遂げようというのが合言葉にも

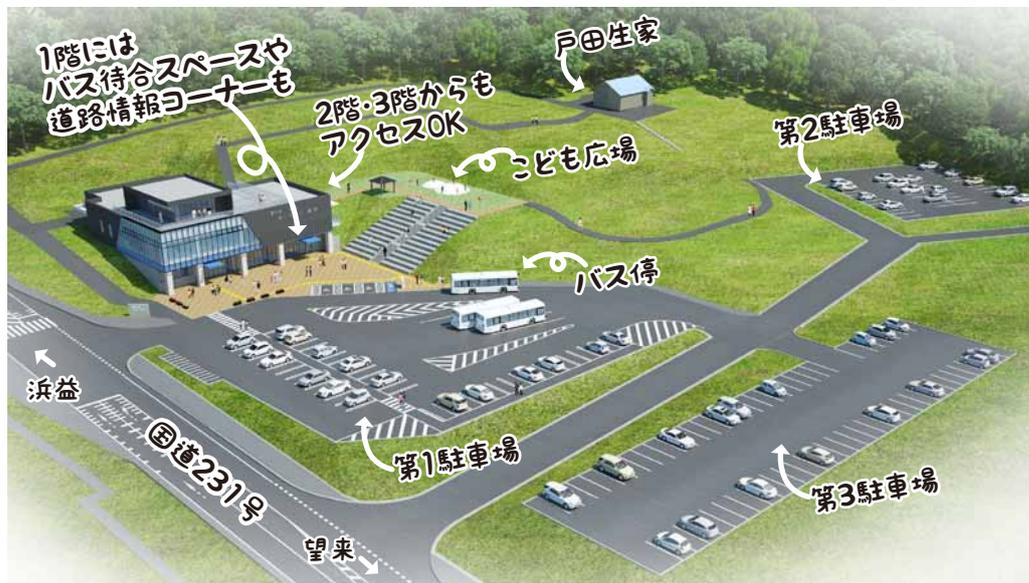
なっていました。

振り返ると、みんな本当に情熱をもって、手弁当で、明るく取り組んできたと思います。そういう背景を持つ道の駅だからこそ、私たちはここが厚田の生活や文化、歴史をつなぐものであってほしいと強く願いました。

そうしてたどり着いたのが「近説遠来」の思想です。これは孔子の言葉で、「住んでいる人が喜んで暮らしていると、遠くからも人が集まり、活気にあふれる」という意味ですが、私たちも厚田を訪れた人々に「景色もいいし、食べ物もおいしい。人も親切で、この地に住んでみたい」と思われるような地域づくりを目指して、新しい道の駅を核に、これからも取り組んでいきたいです。



複合施設建設構想策定委員会 会長 佐藤 勝彦さん



石積み階段を上った先に広がる「こども広場」にはふわふわドームを設置。建物2階からもアクセス可能で、周辺にはあずま屋やベンチもあり、子どもが遊ぶ姿を見守ることができます。第1～第3駐車場、アクセス駐車場を含めて約200台のスペースを確保!

## 観光客、市民の皆さんに 喜ばれる道の駅を目指して



厚田産そば粉を使用した「にしんそば」。  
にしんの身がやわらかく、自慢の一品です。



厚田地域着地型観光町づくり協議会が厚田区・  
浜益区で実施したバスツアーは大好評。これか  
ら道の駅を核として展開する予定です。

ここは、利用しやすさを追求した道の駅です。  
2階に上がる手段としてエスカレーターとエレ  
ベーターを完備し、その2階が外の公園につな  
がっている、誰にでも優しいバリアフリー構造  
になっています。

また、女性用トイレにパウダールームがある  
のも道の駅としては珍しく、全てはお客様に気  
持ちよく利用していただくためのおもてなしの  
思いから用意しました。

さらに鉄筋コンクリートで、道内の道の駅に  
は珍しい3階建ての建物ですから、津波対策と  
しても機能を果たしてくれるでしょう。何より  
冬の吹雪の際、ドライバーの方が一息つけるス  
ポットになると期待しています。もちろん、温か  
いコーヒーや厚田産そば粉を使った「にしんそ  
ば」などもご用意していますよ。

道の駅は今やただの休憩スポットではあり  
ません。地方創生の拠点であり、地産地消の  
“ゲートウェイ”として、石狩でできたものを石狩  
で食べていただく、お土産に買っていただく  
サービスを提供します。例えば厚田産かぼちゃ  
を使ったまんじゅうやそば粉のクッキーなども  
並んだり、向かいのアネックス館では石狩の新  
鮮な食材を炭火焼きなどで味わえる予定です。

とはいえ、単に物を売るだけではなく、ここ  
では地域に根差した文化や芸術の後押しもでき  
ると確信しています。

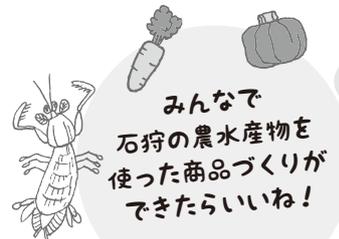


(株)あい風(指定管理者)  
代表取締役 吉田 和彦さん

そういう挑戦もしながら、こ  
の道の駅を構想した厚田区地  
域協議会の人たちの思いを忘  
れず、「近説遠来」の思想を大  
切に取り組むことが、私たち  
スタッフの使命だと思います。



地元食材をトッピングしたピザを提供。  
元・厚田区地域おこし協力隊の野呂さんが  
店長として皆さんをお出迎え。



道の駅から朝市、  
十字街、海浜プール、  
キャンプ場、恋人の聖地へ  
足を運んでもらう、  
厚田巡りの定番コースが  
できたらいいね!

広がる

夢

いろ

いろ

4/27(金)から  
石狩市マンホールカード  
の配布場所が  
道の駅市場産品販売レジ  
に変わります!



※道の駅営業時間内。  
市役所での配布は  
4/26(木)まで

## 中学生がスタンプをデザイン!

道の駅といえばスタンプラリーが人気ですが、そのスタンプのデザ  
インを地元中学生が担当しました。

厚田中学校では文化部の4人のメンバーが作成。部長の武田尠介さん  
は「みんなで厚田の“コレ”というのを考えて作りました。ほかの道の駅  
のスタンプも研究しつつ、特にタコとホタテはかわいいキャラクターに  
仕上げました」という自信作。

一方、聚富中学校でも3人の文化部員が夕日や乗馬、ツーリングなど  
をイメージして作成。部長の阿部汐莉さんは「厚田のいいところを、たく  
さんの方に知ってもらえるような場所になれば」と道の駅への思いも  
語ってくれました。



厚田中学校 文化部の皆さん



聚富中学校 文化部の皆さん



「あいろんど厚田」のオープンに先駆け、市民モニターツアーを実施します。詳しくは折り込みチラシで!